



# 病院だより

南砺市民病院  
〒932-0211 富山県南砺市井波938番地  
TEL 0763-82-1475  
FAX 0763-82-1853  
<http://shiminhp.city.nanto.toyama.jp/>

## すべては患者さんのために — 倫理的な問題に取り組む —

院長 清水 幸裕

「倫理的な問題」というと難しい、説教くさい、などと連想される方も多いかと思います。ここで言う「倫理的な問題」とは、たとえば、「口から食べたいというけれど、以前、食べさせたら肺炎になってしまった。今後、食べさせるべきなのか、我慢してもらうべきなのか」「主治医から“がん”だと言われたけれど、本人は気の小さい人なので絶対に言ってほしくない。ただ、本人が知らないまま亡くなっていくことに問題はないのだろうか」「突然家族が倒れ、気が動転してしまって人工呼吸器につないでもらったが、ずっと見ていたら可哀想になってきた。なんとか器械をはずしてもらえないだろうか」などを指しています。すなわち、これらはすべて法律と倫理の観点から考えていくべき事例です。しかも、主治医だけ、あるいは看護師だけといった個人が判断すべき問題ではありません。今まで、わが国の医療は「あうん」の呼吸で、現場だけで倫理的問題を判断・解決してきた面がありましたが、やはり、法的小よび倫理的観点から、複数の人間（多職種）が話し合いを重ねながら検討すべきと考えます。

当院では、昨年5月に病院内に14名の院内委員（医師、看護師、リハビリスタッフ、臨床心理士、医療ソーシャルワーカー、事務職）と2名の外部専門委員（法学、倫理・哲学）から成る臨床倫理委員会を立ち上げました。委員会では、このような倫理的な問題に対するいろいろな指針（終末期の意思決定、宗教的理由による輸血拒否など）を作成するとともに、医療のさまざまな場面で起きている倫理的な問題を、外部の専門家の方々の意見を聞きながら検討しています。このような活動によって、「患者さんの最大幸福のためにはどのように考えるべきなのか、あるいはどのような選択が適切なのか」を常に考えられる病院にしていきたいと考えています。実は、この委員会活動は患者さん本人の幸福のためだけでなく、そのご家族の幸福にもつながると考えており、本人を含めた家族・親族の人たちの幸福度の総和を最大にする方法を検討する有効な手段であると思っています。将来的には、医療だけでなく在宅医療・介護の倫理問題にも取り組む体制を整備したいと考えています。



相談受付の案内張り紙の前で

### あなたはどのような医療を望まれますか？

終末期、あるいは死に直面するような病気になられ、自分自身で意志表示ができなくなった時、どのような治療を望まれますか？あなたのお考えを聞かせください。

毎週木曜日 午後2時から相談日を設けております。ご希望の方は地域医療連携科までご相談ください。

日程を調整させていただきます。

# 当院には「緩和ケア認定看護師」がいます。



緩和ケア認定看護師とは  
なんですか？



日本看護協会が定めた資格  
で、緩和ケアにおいて熟練した  
看護技術と知識があることを認  
められた看護師です。



緩和ケアとはどんなことをするの？



がんなどの治癒が困難な進行性の疾患  
による病気そのものや治療に伴う様々な苦  
痛を和らげ、患者さんとご家族のQOL(生  
活の質)を維持向上することを目的に、治療  
の早期から最期の瞬間までを支えます。

私は、昨年7月に緩和ケア認定看護師の資格を取得しました。認定看護師として、患者さんやそのご家族の直接看護ケアを通して、身体的、心理社会的な痛みを少しでも軽減できるようにその時々々の状況を判断し、思いを理解しながら、寄り添い、一緒にケアの在り方を考えていきたいと思っております。そのためにも、病気だけに焦点を当てるのではなく、病気を持つ一人の「人」として関わり、その人らしさを尊重しながら、緩和ケアを提供していきたいです。また、院内では、化学療法・緩和ケアチームの幹事役を担っています。チーム活動として、医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、臨床心理士、作業療法士、ソーシャルワーカー、歯科衛生士など、様々な職種がそれぞれの専門性を活かし、安全・安心な化学療法治療の実践や症状の緩和をはじめ、患者さんやそのご家族の揺れる思いを確認しながら、個々が希望する療養生活の場で安楽に安心して最期まで過ごしていただけるよう支援しております。認定看護資格取得の学習過程での半年間の学びや日々の経験や知識を、どのように活かして活動していくか課題はありますが、看護の場で出会う一人一人の患者さんやそのご家族との出会いを大切に、個々の思いや価値観を尊重しながら、最期までその人らしさをサポートできるような緩和ケア認定看護師として活動していきたいです。

緩和ケア認定看護師 野原良子

## 今年度より南砺市民病院に勤務する職員です



真橋 宏幸  
(外科医長)



武島 知志  
(眼科医長)



若栗 良  
(後期研修医)



相馬 大輝  
(初期研修医)



橋本 彩香  
(看護師)



荒山 慶亮  
(看護師)



福島 洋子  
(看護師)



寺西 瑞希  
(看護師)



森松 真由  
(看護師)



長尾 貴雄  
(看護師)



柳原 春香  
(看護師)



野村 佳緒里  
(看護師)



野原 元江  
(放射線技師)



弐持 歩  
(社会福祉士)



皆さんよろしく  
お願いします！